Form No. 3471-895 Rev C

3輪駆動キット

Greensmaster®TriFlex® 3300/3400シリーズラクションユニット

モデル番号 04714

取り付け要領

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	–	マシンの準備を行う。
2	必要なパーツはありません。	–	機体についている車輪を取り外します。
3	ホースガイド金具 ボルト½ x 1½"	1 2	ホースガイド金具を取り付けます。
4	ボルト½ x 2½" ロックナット ホイールモーターアセンブリ 油圧フィッティング ソケットヘッドボルト½ x 3¾" シムプレート	2 4 1 2 4 1	モータ・アセンブリを取り付けます。
5	チューブクランプ 油圧ライン ボルト5/16 x 1¾" カバープレート	2 2 1 1	スチールラインを取り付けます。
6	ホースブラケット ボルト5/16 x ⅞" フランジナット5/16" ホースシールド 金具	1 2 6 1 1	ホースブラケットを取り付けます。

© 2026—The Toro® Company
8111 Lyndale Avenue South
Bloomington, MN 55420

製品の登録は www.Toro.com.

この文書は翻訳です。 (JA)
Printed in the USA
禁無断転載

3471-895

手順	内容	数量	用途
7	45° 油圧フィッティング 1-1/16", 12 tpi SAE エンド 45° 油圧フィッティング ⅞", 14 tpi SAE エンド ワイヤタイ フランジナット カバープレート チューブクランプ ボルト ナット R クランプ リング	1 1 2 1 1 1 2 1 1 1	走行ホースを取り付けます。
8	必要なパーツはありません。	–	取り付けを完了する

1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に駐車する。
2. カッティングユニットを下降させる。
3. 駐車ブレーキを掛ける。
4. エンジンを止め、キーを抜き取る。

2

現在車体についている車輪を取り外す

必要なパーツはありません。

手順

1. キャスタフォークの吊り上げ部を使ってユニットを吊り上げる図 1。

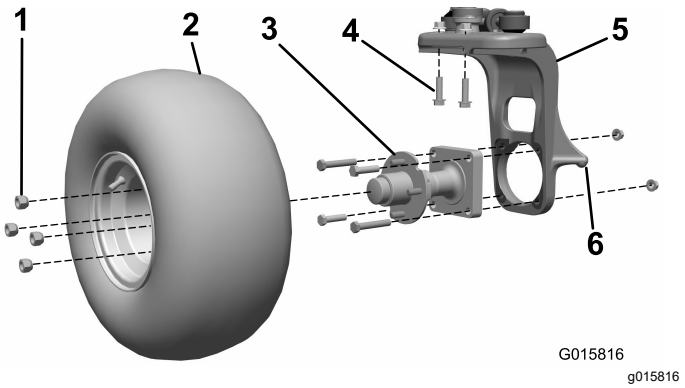


図 1

1. ラグナット
2. ホイールアセンブリ
3. ホイールハブ
4. ボルト
5. キャスタフォーク
6. キャスタフォークのジャッキアップ位置

2. ホイールのハブからほいーるアセンブリを外す。ラグナットは捨てないこと図 1。
3. ホイールハブをキャスタフォークに固定しているボルト4本とナット2個を取り外す図 1。外したものはすべて廃棄する。
4. バーチカルステアリングピボットををキャスタフォークに固定しているボルト2本とナット2個を取り外す図 1。外したものは廃棄する。

   重要 **残りのボルト2本スピンドルをキャスタフォークに固定しているボルトはゆるめないでください。**

3

ホースガイド金具を取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ホースガイド金具
2	ボルト½ x 1½"

手順

1. ホースガイド金具を、キャスタフォーク上部に取り付けて、2本のボルト½ x 1½"で固定する。
2. ボルトを75 ft-lb.101.7 N·m = 11.0 kg.mにトルク締めする。

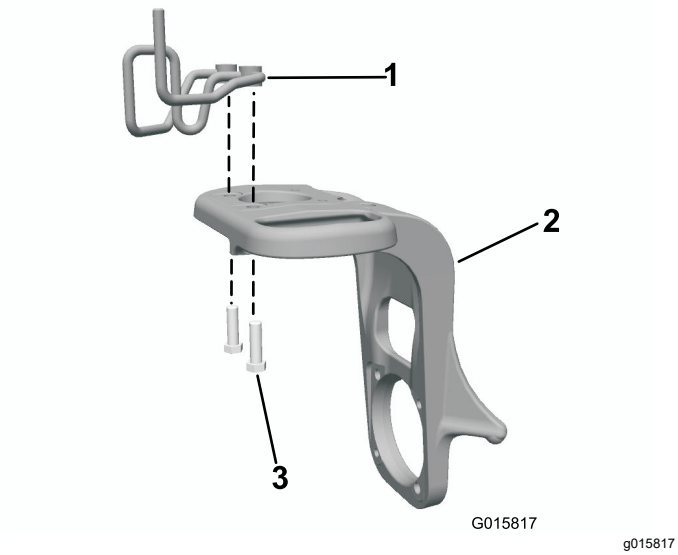


図 2

1. ホースガイド金具
2. キャスタフォーク
3. ボルト½ x 1½"

4

モータ･アセンブリを取り付ける

この作業に必要なパーツ

2	ボルト½ x 2½"
4	ロックナット
1	ホイールモーターアセンブリ
2	油圧フィッティング
4	ソケットヘッドボルト½ x 3¾"
1	シムプレート

手順

1. ホイールモータに 45 度フィッティングを取り付け、このフィッティングを図 3のように向ける。フィッティングはまだ本締めしないこと。

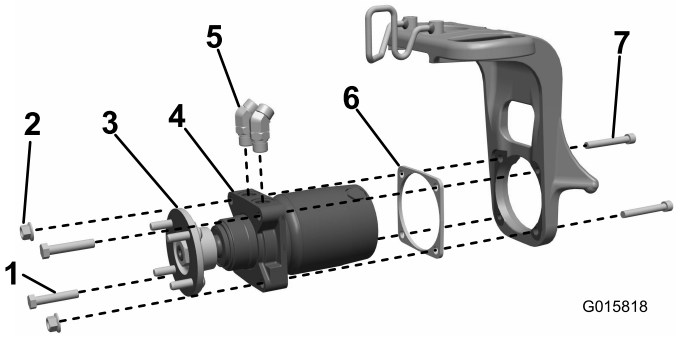
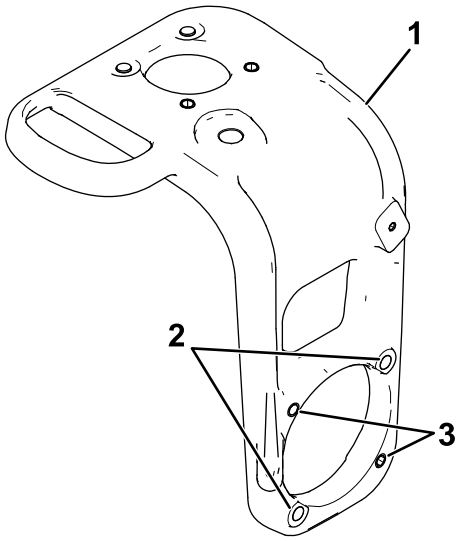


図 3

1. ボルト
2. ロックナット
3. ホイールハブ
4. ホイールモータ･アセンブリ
5. 油圧フィッティング
6. シムプレート
7. ソケットヘッドボルト

2. ホイールハブをモーターアセンブリに取り付け、420-461 N·m (36.6-58.3 kgm) のトルクで締め付ける。
3. キャスターフォークにホイールモーターアセンブリを取り付ける場所に、4つのネジ穴があるか、または2つのネジ穴と2つの貫通穴の組み合わせがになっているマシンかどうかを確認する (図 4)。



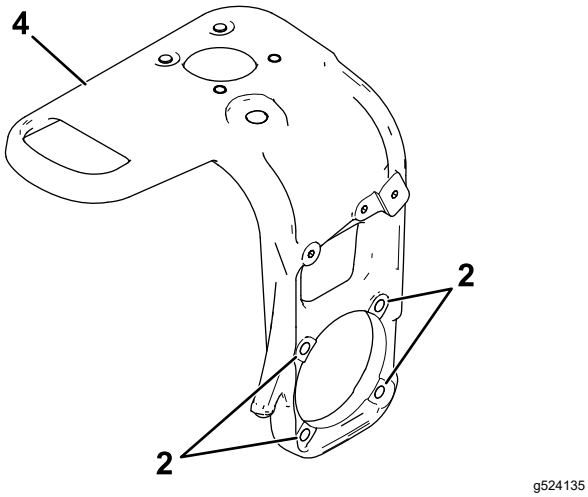


図 4

1. ステアリングフォーク - 2つのネジ穴と2つの貫通穴
2. 貫通穴
3. ネジ穴
4. ステアリングフォーク - 4つの貫通穴

4. マシンに装備されているキャスターフォークごとに適切な手順を実行する。
   - **キャスターフォークにホイールモーターアセンブリを取り付けるための2つのネジ穴と2つの貫通穴があるマシンの場合** ホイールモーターアセンブリとシムプレートをキャスターフォークに取り付けモーターとキャスターフォークの間にシムを置く、ソケットヘッドボルト1/2 x 3-3/4”2本と、ボルト1/2 x 2-1/2”) 2個、およびロックナット2個で固定する。 ()。図 3
   - **キャスターフォークにホイールモーターアセンブリを取り付けるための4つのネジ穴があるマシンの場合** ホイールモーターアセンブリとシムプレートをキャスターフォークに取り付けモーターとキャスターフォークの間にシムを置く、ソケットヘッドボルト1/2 x 3-3/4”4本、およびロックナット4個で固定する。図 5

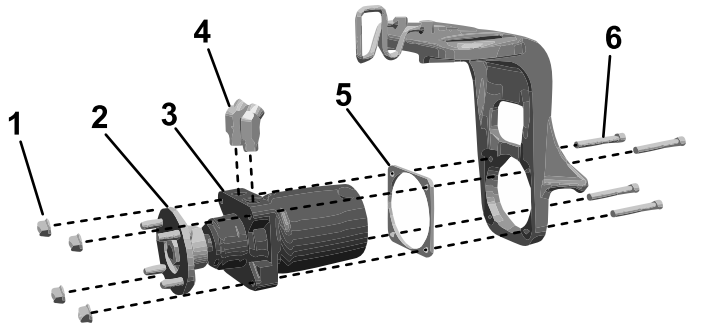


図 5

1. ロックナット
2. ホイールハブ
3. ホイールモータ·アセンブリ
4. 油圧フィッティング
5. シムプレート
6. ソケットヘッドボルト

5. ボルトを 101.7 N·m4.8 kg.m = 75 ft-lbにトルク締めする。

5

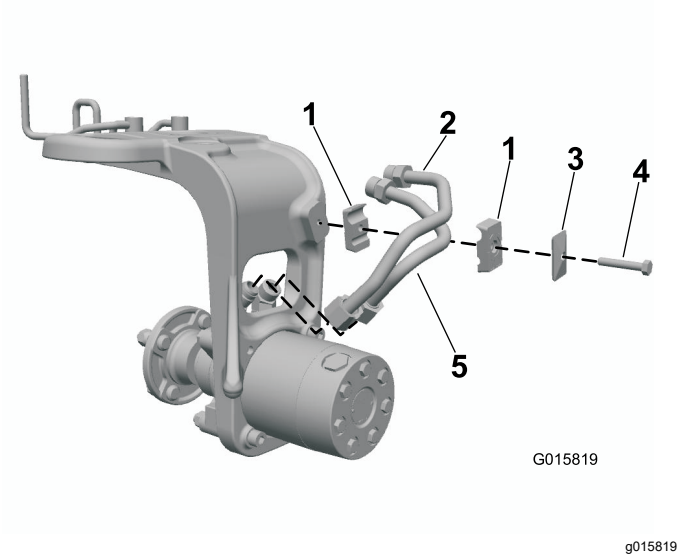
スチールラインを取り付ける

この作業に必要なパーツ

2	チューブクランプ
2	油圧ライン
1	ボルト5/16 x 1¾"
1	カバープレート

手順

1. スチール製油圧ラインをホイールモータのフィッティングに仮止めする図 6。



g015819

図 6

1. チューブクランプ
2. 油圧ライン
3. カバープレート
4. ボルト

2. キャスタフォークにチューブクランプを取り付ける。このラインが油圧フィッティングとチューブクランプに無理なく接続するように調整する図 6。
3. チューブクランプを固定するカバープレートとボルト5/16 x 1¾"を図 6のように使用する。

   重要 **最終ステップまでは、本締めしないでください。**
4. カバープレートチューブフィッティングと油圧フィッティングを固定する。油圧ラインにねじりを掛けないよう、締め付けはレンチ2本を使って行うこと。

6

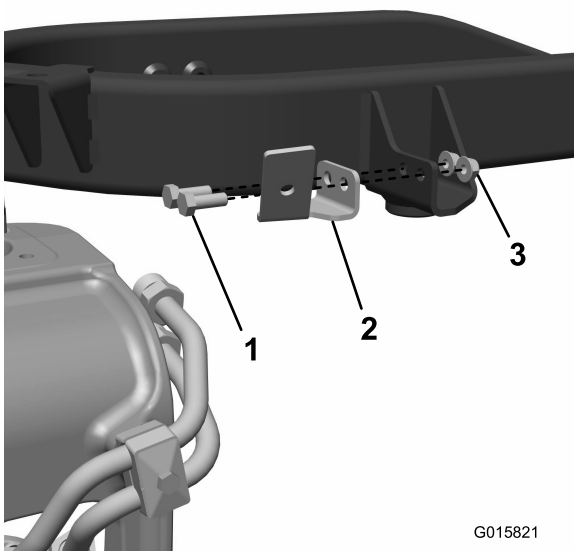
ホースブラケットを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ホースブラケット
2	ボルト5/16 x ⅞"
6	フランジナット5/16"
1	ホースシールド
1	金具

ガソリンエンジン搭載のトラクションユニット

ホースブラケットをフレームに固定する ボルト5/16 x ⅞"2本、フランジナット5/16"4個を使用して図 7のように取り付ける。



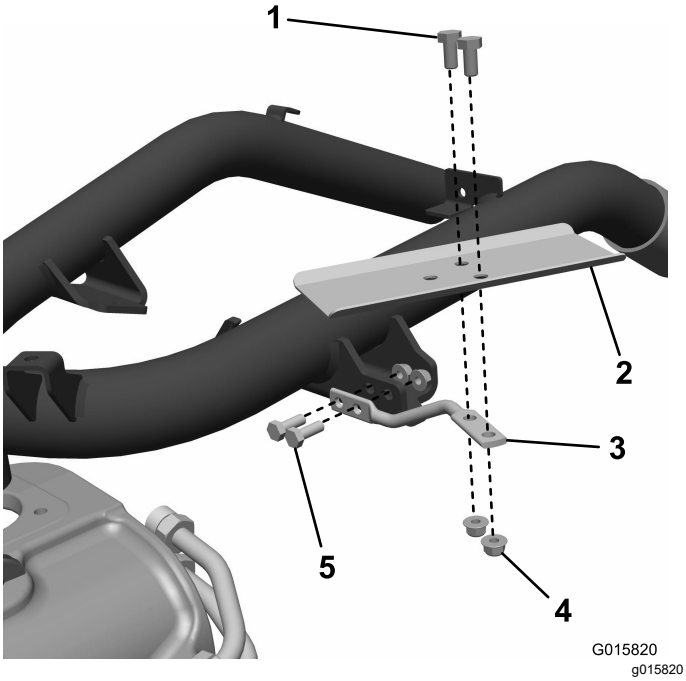
g015821

図 7

1. ボルト5/16 x ⅞"
2. ホースブラケット
3. フランジナット (5/16")

ディーゼルエンジン搭載のトラクションユニット

1. フレームに金具を取り付けるボルト5/16"2本とナット2個で固定する図 8。



g015820

図 8

1. ボルト
2. ホースシールド
3. 金具
4. ナット
5. ボルト5/16"

2. 金具にホースシールドを取り付けるボルト2本とナット2個で固定する。

7

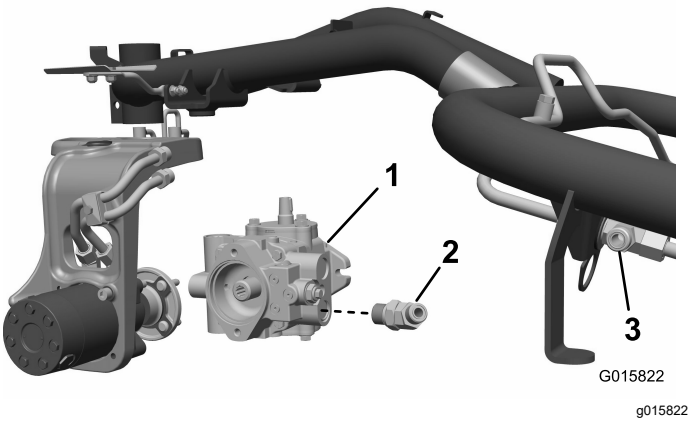
走行ホースを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	45° 油圧フィッティング1-1/16", 12 tpi SAE エンド
1	45° 油圧フィッティング⅞", 14 tpi SAE エンド
2	ワイヤタイ
1	フランジナット
1	カバープレート
1	チューブクランプ
2	ボルト
1	ナット
1	R クランプ
1	リング

手順

1. 油圧ポンプの下側についているホースを、ポンプから外し、前輪モータへ続く上側のバルクヘッドの字フィッティングからも外す。外したホースは廃棄する図 9。



g015822

図 9

1. 油圧ポンプEaton
2. 45° 油圧フィッティング図は 1-1/16", 12 tpi SAE エンド
3. 字フィッティング

2. **ガソリン車両のみ**ポンプについている下側の90度フィッティングを外し、マシンのポンプに合った45度フィッティングに交換する。
   - Eaton ポンプ搭載機1-1/16", 12 tpi SAE エンドのフィッティングを取り付ける。
   - Danfoss ポンプ搭載機⅞", 14 tpi SAE エンドのフィッティングを取り付ける。

   フィッティングは仮止めにして、上方外向きにしておく図 9。
3. 両端にストレートフィッティングのついているホースを、キャスタフォークのガイドに通して下側のスチールラインに接続する。反対側の端を油圧タンクの下側フィッティングに取り付ける図 10または図 11。
4. 残りのホースをガイドに通し、上側のスチールラインに接続する。反対側の端とOリングを前輪モーター (図 10 または 図 11) 用の上部ティー継手に取り付ける。
5. 両方のホース・アセンブリを、ホースカバースプリットについているチューブクランプにセットし、クランプをブラケットに取り付ける。 図 10 または 図 11。
6. モータ側のフィッティングのジャムナットを締めて調整を固定する。
7. タイヤを取り付け、先に外しておいたラグナットで固定する。
8. ホースガイドからクランプへホースが無理なく通るようにキャスタフォークを回して位置を調整する。
9. ホースアセンブリをワイヤタイで縛り付ける図 10 または 図 11。ホース端部、フィッティング、クランプの本締めを行う。
10. キャスタフォークを左右それぞれ一杯まで回して、タイヤ、フレーム、タンクにホースが触れずに無理なく動くことを確認する。

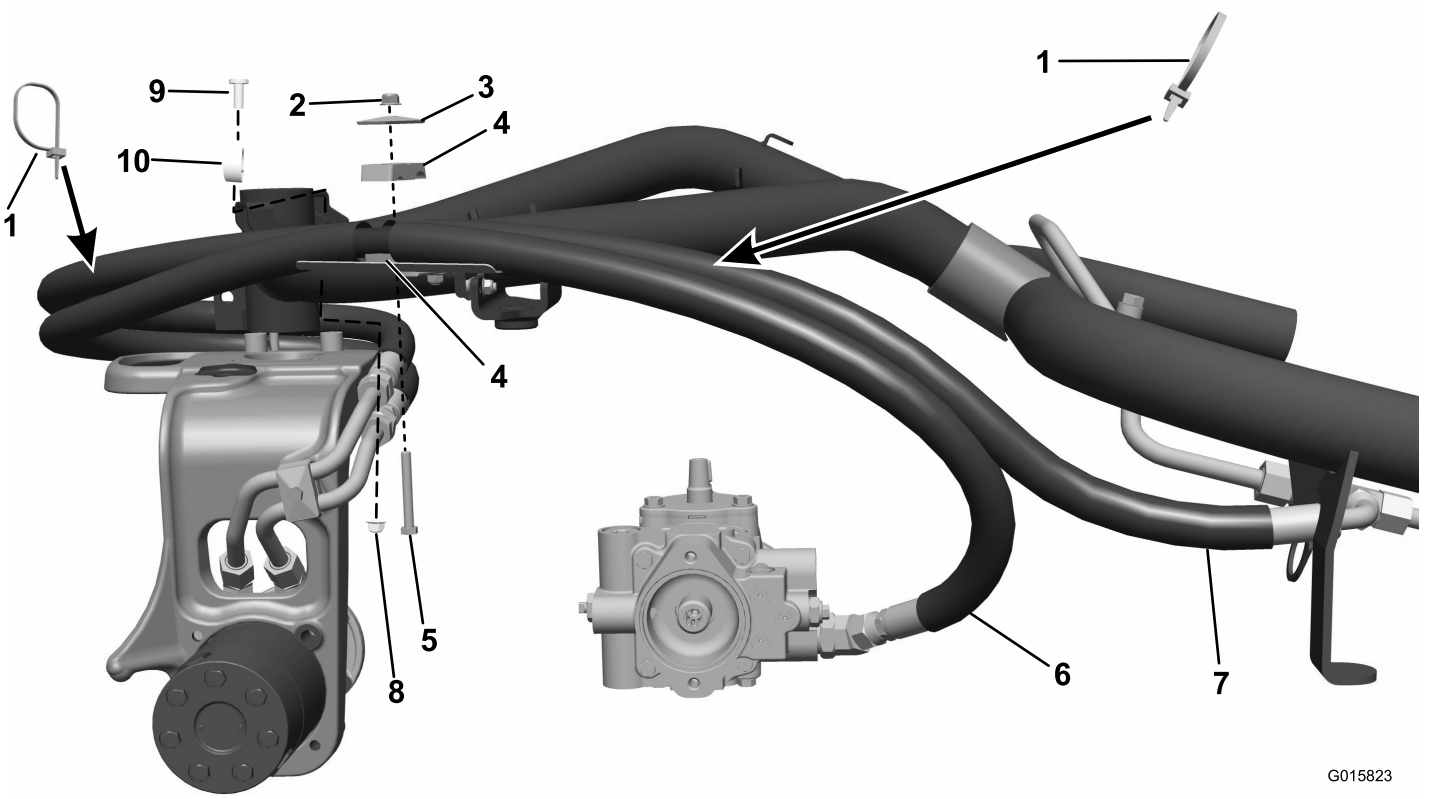


図 10
ディーゼルエンジン

1. ワイヤタイ
2. フランジナット
3. カバープレート
4. チューブクランプ
5. ボルト
6. 前モータへ接続
7. 油圧ポンプへ接続
8. ナット
9. ボルト
10. R クランプ外側ホースホースシールド部分にに取りつける。

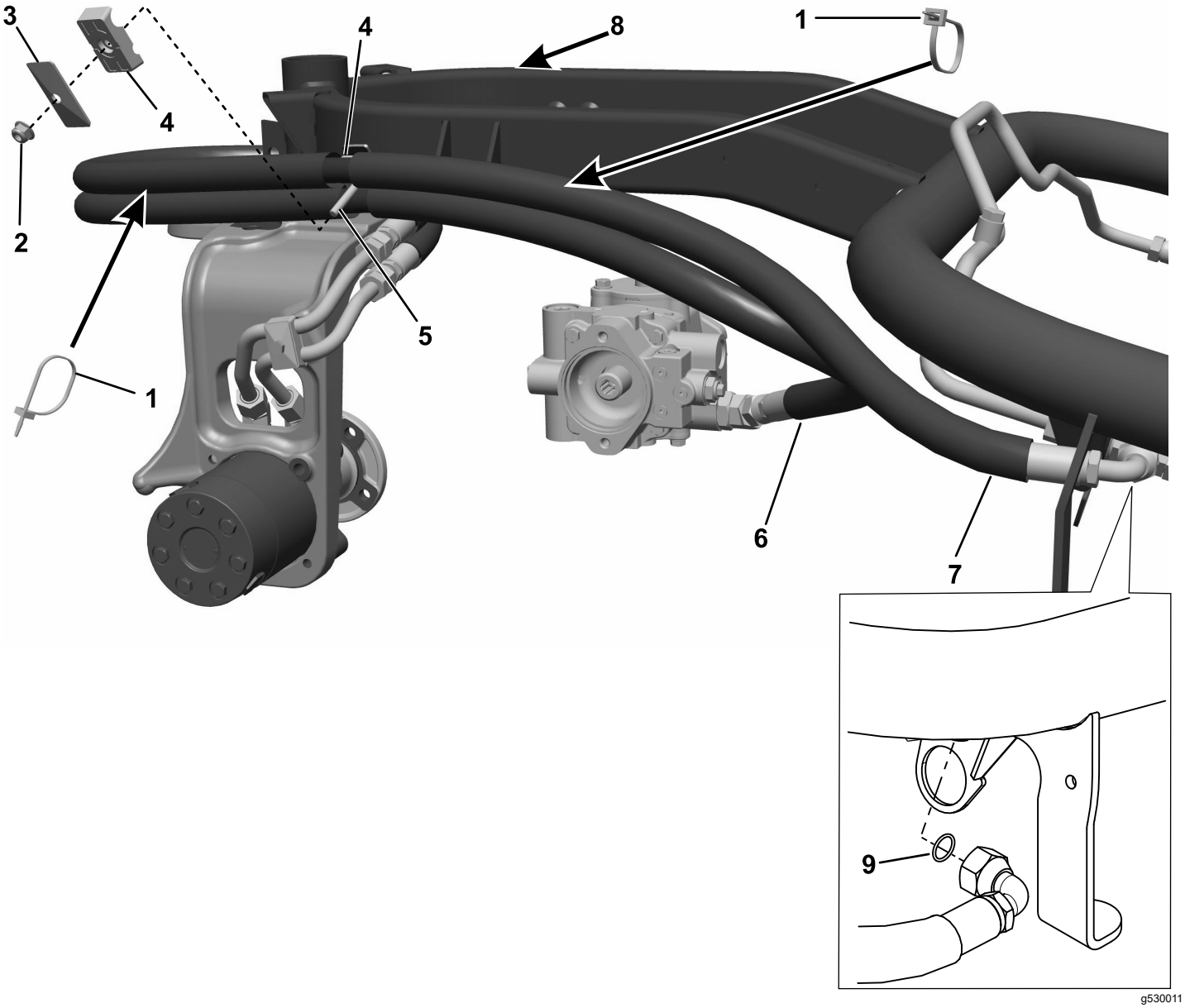


図 11
ガソリンエンジン

1. ワイヤタイ
2. フランジナット
3. カバープレート
4. チューブクランプ
5. ボルト
6. 前モータへ接続
7. 油圧ポンプへ接続
8. ワイヤタイを使用して、スロットルケーブルをフレームのこの部分に固定する。
9. リング

8

取り付けを完了する

必要なパーツはありません。

手順

キットを取り付けた後、マシンを8の字走行させ、後輪ハブナットを420～461 N·m45.4～49.8 kg·mのトルクで締め付ける。

メモ

メモ

メモ



Count on it.